

# 農作物の被害予想と対策（台風4号、5号）

平成24年6月18日

環境農業推進課  
産地・流通支援課

※農薬散布に当たっては、安全使用基準（特に収穫前日数）と農薬の飛散（ドリフト）に注意する

農作物名	生育ステージ	被害予想	対策
1. 水稲 ●早期稲	幼穂形成期～出穂期	1. 強風・大雨による茎葉の損傷、穂ズレ、白穂の発生、冠水による不稔等の発生。	1. 倒伏、冠水した水田では、できるだけ早く溝切り、水路のゴミの除去を行い、濁水の排水に努める。 2. 台風による暴風は、稲の表面から多量の水分を奪い穂、茎葉を震動させ損傷を与えるので、水田に十分に水を与える。 3. 高潮や海水が流入した水田は、早急に清水を入れ、かけ流しかん水する。
●普通期稲	分けつ初期～分けつ盛期	1. 強風による葉身の損傷、冠水による生育抑制、黄化萎縮病等の発生。	1. 冠水したほ場は、排水に努め、葉先だけでも水面上に出す。水温が高いと被害が大きくなるので、新鮮な水を時々浅く入れ、根の回復を図る。 2. 台風による暴風は、稲の表面から多量の水分を奪い、茎葉を震動させ損傷を与えるので、水田に十分に水を与える。 3. 高潮や海水が流入した水田は、早急に清水を入れ、かけ流しかん水する。 4. 黄化萎縮病の防除は「病害虫防除指針」に基づいて、適切に防除を行う。
2. 露地野菜 ●ショウガ	生育期	1. 風による茎葉の損傷、浸水による根茎腐敗病の発生。	1. 台風前に防風対策を行う。
●オクラ	収穫期	1. 風による倒伏、茎葉の損傷と品質低下並びに輪紋病（さくぐされ病）の発生。	2. 浸水、冠水による被害を予め防ぐため、ほ場周辺の排水を良くしておく。根茎腐敗病、疫病の発生がみられたらただちに防除を行い、被害の拡大を回避する。
●シシトウ ●ピーマン ●ナス	収穫期 収穫期 収穫期	1. 風による倒伏、茎葉の損傷と品質低下並びに浸水による青枯病、疫病の発生。	3. 倒伏したものは早く起こし、茎葉に付着した泥は洗い落とす。 4. 果菜類で被害の大きいスレ果や変形果等は早く摘果し、樹勢の回復を図る。
●サトイモ	生育期	1. 風による茎葉の損傷。	5. 潮風害を受けた場合は、なるべく早く水洗いして塩分を流す。

※農薬散布に当たっては、安全使用基準（特に収穫前日数）と農薬の飛散（ドリフト）に注意する

農作物名	生育ステージ	被害予想	対策
<p>3. 施設野菜</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ナス</li> <li>●ピーマン</li> <li>●シシトウ</li> <li>●キュウリ</li> <li>●ミョウガ</li> <li>●メロン</li> <li>●ショウガ</li> </ul>	<p>収穫末期                      収穫末期                      収穫末期                      収穫末期                      収穫盛期                      肥大期～収穫期                      収穫期</p>	<p>1. 本ぽハウスのビニール破損、倒壊、ハウスへの浸水、冠水、ミョウガでは根茎腐敗病の発生、メロンでは裂果や果実の腐敗。</p>	<p>1. 台風前に防風対策を行う。                      2. ビニールが破損し、修復までに長時間を要する場合は、白色の寒冷紗を被覆する。                      3. ハウス内への浸水対策や周辺の排水対策を十分に行う。                      4. 浸水があった場合は、ほ場の排水の迅速化を図るとともに、病害の発生防止のために予防散布を行う。                      5. 根茎腐敗病の発生がみられたら、直ちに防除を行い、発病部分を隔離して被害の拡大を回避する。</p>
<p>4. 露地花き</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●キク</li> <li>●洋ラン（山上げ等）</li> <li>●センリョウ</li> <li>●ヒペリカム</li> </ul>	<p>生育中期～生育後期                      生育中                      生育中                      収穫中</p>	<p>1. ほ場への浸水と風による葉ズレ、折損、倒伏。</p>	<p>1. 浸水しないように事前の排水対策を行う。浸水時には排水に努める。                      2. 風による被害を防ぐため、防風（防風ネット等）対策を行う。                      3. 下葉に泥が付着した場合には、きれいな水で洗い流し、天候の回復を待って農薬散布を行い、病害の発生を予防する。                      4. 倒伏したものは、ゆっくり起こし、倒れないように管理する。                      5. 潮風害を受けた時は、なるべく早くきれいな水で塩分を洗い流す。                      6. 事前に暴風対策、施設の補強を行う（センリョウ）。</p>
<p>5. 施設花き</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ユリ</li> <li>●グロリオサ</li> <li>●ソリダスター</li> <li>●洋ラン</li> <li>●バラ</li> <li>●ブルースター</li> </ul>	<p>生育中期～収穫期                      生育中～収穫期                      生育中                      生育中                      生育中                      生育中</p>	<p>1. ハウスのビニール破損、倒壊、葉ズレ、折損、倒伏ならびにハウスへの浸水、冠水。                      2. ほ場に雨水が入った場合の疫病の発生。</p>	<p>1. 事前に防風対策を行う。                      2. 茎葉に泥などが付着した場合には、きれいな水で泥を洗い流し、天候の回復を待って農薬散布を行い、病害の発生を予防する。                      3. ほ場に雨水が入った場合には、疫病の対策を行う。</p>

※農薬散布に当たっては、安全使用基準（特に収穫前日数）と農薬の飛散（ドリフト）に注意する

農作物名	生育ステージ	被害予想	対策
6. 施設カンキツ ●温州ミカン	収穫前～収穫期	1. ハウスのビニール並びに本体の破損 2. ビニール除去ハウスでの果実への褐色腐敗病の多発	1. 収穫中のハウスは、ハウスの補強（別添ハウス施設の台風対策参照）、防風垣の整備を行う。 2. 事前の排水対策 3. 強風によりハウス本体への影響が懸念される場合は、ハウス本体の被害を最小限にするため、ビニールの除去を行う。 4. 収穫中のビニール除去ハウスでは、事前、事後の褐色腐敗病対策を行う。
●その他のカンキツ類	果実肥大期	1. ハウスのビニール並びに本体の破損 2. ビニール除去ハウスでの落果(ブント類) 3. かいよう病の発生	1～3は同上 4. かいよう病対策として、事前、事後にボルドー液などで防除を行う。
7. 露地カンキツ ●温州ミカン	生理落果期 果実肥大期	1. 果実の落果 2. 果実、枝葉の損傷等	1. 防風垣の補強、幼木は支柱を立て固定、排水対策を行う。 2. 通過後は樹体倒伏があれば、露出した根が乾燥しないうちに起こして株元へ土寄せをする（かえって根を傷めないよう注意）。 3. 枝折れしたものはなるべく早く切り返し、切口にトップジンMペーストなどを塗布する。 4. 潮風害を受けた場合は、速やかに水洗いして塩分を流す。
●その他のカンキツ類	生理落果期 果実肥大期	1. 果実の落果 2. 果実、茎葉の損傷等 3. かいよう病の発生	1～4は同上 5. かいよう病対策として、事前、事後にボルドー液などで防除を行う。

※農薬散布に当たっては、安全使用基準（特に収穫前日数）と農薬の飛散（ドリフト）に注意する

農作物名	生育ステージ	被害予想	対策
8. 落葉果樹 ●ナシ ●カキ ●ブドウ ●クリ ●スモモ	果実肥大期 果実肥大期 果実肥大期 果実肥大期 収穫期	1. 果実の落果 2. 枝折れ、枝葉の損傷等 3. 棚の倒伏	1. 防風垣の補強、更にナシ、ブドウなどは棚の補強、排水対策を行う。 2. 台風通過後は上記（その他のカンキツ類2～4）に準じる。 3. 病害の発生防止のため、薬剤を早めに散布する。 4. スモモは、収穫期に達したものは速やかに収穫する。